



アジア・アフリカ図書館／第28回 アジア・アフリカを知る集い

人類生誕の地 アフリカの食と料理 ～料理本の出版で学んだアフリカの智慧～

アジア・アフリカ図書館では、恒例の「アジア・アフリカを知る集い」を開催いたします。今回は講師に NGO「アフリカ理解プロジェクト」代表で、国際理解に関する本の企画出版、講演会・セミナー開催、情報提供、国際協力活動などを行っている白鳥くるみ様をお招きし、『人類生誕の地 アフリカの食と料理～料理本の出版で学んだアフリカの智慧～』と題してお話しいたします。

「人類生誕の地 アフリカの食と料理～料理本の出版で学んだアフリカの智慧～」

アフリカ全土の食文化でほぼ共通するのは、イモ類や全粒穀物を主食とし、少しの肉や魚に野菜や果物、そして豆をたっぷり食べる人々の姿です。

砂漠気候ではアフリカ原産でガマの穂に似た形のトウジンビエやモロコシといった乾燥に強い作物。サバナ気候ではトウモロコシやコム。熱帯雨林気候ではキャッサバやイモ、バナナというように、人びとは厳しい自然と折り合いをつけながら、土地に合う作物を栽培し食糧としています。これらの主食作物は煮る、焼く、揚げる、発酵させるなどの調理法で食されています。

日本では「アフリカ」という言葉で括られてしまいがちですが、10億人以上が暮らすアフリカ大陸には54か国と1地域があり、多様性に富んだ気候、民族、文化が存在します。

講座では、講師が20年以上滞在したアフリカ各国の食と暮らし、そのなかにある人びとの豊かな智慧をお伝えします。人類の生誕地アフリカの食文化を学ぶことは、きっとみなさんの生活を豊かにするヒントとなることと思います。

※当日は、エチオピア産モカコーヒーや茶菓子を楽しむ体験も用意しています。お気軽にご参加ください。



白鳥くるみ様 略歴

1970年代 JICA 海外協力隊（ケニア）への参加をきっかけに、以後スリランカ、英国、タンザニア、インドネシア、エチオピアなどで教員・専門家として教育分野に従事する。20年以上暮らしたアフリカは、可能性を持ちながらも多くの課題を抱えていた。アフリカへの関心を高め日本とアフリカの活力へとつなげたいという想いから、仲間と2003年、NGO「アフリカ理解プロジェクト」を立ち上げ、国際理解に関する本の企画出版、講演会・セミナー開催、情報提供、国際協力活動としてエチオピアで教育支援、商品開発支援プロジェクトなどを行っている。著書/編集に、『見る・つくる・知るおしゃべりなアフリカ全4巻/明石書店』『原木のある森コーヒーのはじまりの物語/エチオピアコーヒー伝説』『アフリカ料理の本～62の有名なアフリカンレシピ&物語～』『The Legend of Ethiopian Coffee』新聞・雑誌コラム執筆など多数

開催日時

2020年3月1日(日)

14:00～16:00(開場 13:30)

会場 アジア・アフリカ文化財団三鷹本部3階

参加費 500円 (当日受付にて現金でお支払いください)

定員 60名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

<申込方法> 電話、FAX、Eメールのいずれかで、「お名前」・「ご住所」・「ご連絡先(電話番号またはEメールアドレス)」をお知らせの上、お申し込みください。なお、電話でお申し込みの場合は、図書館開館時のみとなります。

【開館時間】 火・水・金 12:00～17:00(※祝日に該当した場合は休館) / 土・日 09:30～17:00(※月・木・第3水曜は休館)



公益財団法人アジア・アフリカ文化財団経営

アジア・アフリカ図書館

TEL 0422-44-4640

FAX 0422-46-5107

E-mail aa-lib@aacf.or.jp 181-0004 東京都三鷹市新川 5-14-16

J R 三鷹・吉祥寺駅からバスで約20分 / 京王線仙川駅からバスで約10分